

令和6年度の国際理解推進事業報告について

1 オンラインを活用した中学生の国際交流

(1) 目的

オンラインを活用した中学生の国際交流を実施することで、幅広い生徒の多文化理解や国際理解を深める。

(2) 実施日

令和7年3月4日（火） 13時50分～15時30分 箱田中学校

令和7年3月7日（金） 9時20分～14時40分 明桜中学校

(3) 対象生徒

箱田中学校2年生（全3学級）と台湾中正國民中學2年生

明桜中学校3年生（全4学級）と台湾中正國民中學2年生

(4) 交流方法

各クラス各6班（1班あたり4・5人程度）編成で英語での交流

(5) 交流内容

各班でテーマを設定し、スライドに基づきそれぞれ説明し、その後意見交換

2 絵画を活用した中学生の国際交流

(1) 目的

令和5年度から中正國民中學との新たな交流として、絵画を双方の学校で送り合い、絵画の交流をとおして互いのものの見方や考え方について理解を深める。

(2) 対象生徒

箱田中学校と中正國民中學の生徒

(3) 実施時期

令和6年10月～12月

(4) 交流内容

両校とも20～30点ほどの作品をそれぞれ郵送し、双方の学校等で展示し、感想を送り合った。台湾生徒の作品は、箱田中学校及びまえばし学校フェスタで展示を行った。

3 JICA出前講座を活用した中学生の国際理解教育

(1) 目的

幅広く生徒の異文化理解や多文化共生への態度や能力を養うことや開発途上国の現状を知り、国際的な課題を身近なものとしてとらえ考える態度や能力を養う。

(2) 対象生徒・実施日

宮城中学校2年生 令和7年2月13日（木）

箱田中学校3年生 令和7年2月26日（水）

(3) 実施内容

青年海外協力隊経験者による講演会

宮城中学校 マダガスカル派遣隊員による講演

箱田中学校 モンゴル派遣隊員による講演

4 中学生の国際理解連続講座（新規）

(1) 目的

国際理解の6要素（1 多文化理解、2 自文化理解、3 コミュニケーション能力、4 国際交流・協調、5 グローバル教育、6 人権教育）について、幅広く学習することをおして、多文化理解・共生について考えを深め、国際的な課題や世界に目を向ける契機とする。

(2) 主催

学務管理課 協力団体 NPO 法人 多文化共生ぐんま

(3) 実施期日

令和6年10月12日（土）～令和7年1月11日（土）

(4) 内容

多文化共生推進士や海外での留学、勤務の経験がある方などを講師に迎えて、講義を行うとともに、体験型英語学習施設での体験学習や市内在住の留学生との交流活動を行う。

(5) 参加者

前橋市内の中学生 延べ224名

(6) 各講座の内容

日程	内容		会場
R6.10.12 (土)	<テーマ>多文化を知ろう		第三コミュニティセンター
	内容① ●多文化理解・共生とは 講師：多文化共生ぐんま	内容② ●海外留学経験者の話 講師：留学経験のある大学生3名	
R6.11.9 (土)	<テーマ>海外を身近に感じよう		中央公民館
	内容① ●海外で活躍するには 講師：ピアニスト松原聡 オペラ歌手松原広美	内容② ●前橋市在住の外国人留学生との交流①	
R6.11.23 (土)	<テーマ>体験学習		Chuo Global village- 英語村-
	内容 ●4グループに分かれて、5つのプログラムを体験		
R6.12.14 (土)	<テーマ>考え方の違いを知ろう		IKEA 前橋店、 下川淵市民サービスセンター
	内容① ●世界各地で受け入れられる方策 講師：IKEA 前橋店店長、セールスマネジャー	内容② ●ロジカルシンキング 講師：岩田オフィス 岩田雅明	
R6.12.26 (木)	<テーマ>世界の入り口に立とう（体験学習）		東京グローバルゲータウェイ
	内容 ●エアポート体験、日本にしながら留学体験		
R7.1.11 (土)	<テーマ>留学生と交流しよう		共愛学園前橋国際大学
	内容① ●前橋市在住の外国人留学生との交流②	内容② ●国際理解連続講座の振り返り～講座をおして感じたこと学んだこと～	